

事業所職員自己評価(公表)

(事業所向け)

公表:令和4年4月5日

事業所名:くるーる2(児童発達)

対象職員4名・回収 4名

回答日

令和4年3月10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点等
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	○		
	②	職員の配置数は適切であるか。	○		
	③	生活空間は、本人に分かりやすく安心して過ごせたり子ども達の活動に合わせた環境になっているか。	○		個別活動、自由遊び等部屋を区別したりトイレ絵カードの表示などで分かりやすくしている
	④	生活空間は、清潔で、感染防止対策などされた環境になっているか。	○		毎日の消毒・換気の実施 活動する部屋は刺激が少なく集中しやすい環境である
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		主にかかわる職員間で毎月の支援会議にて目標設定、振り返りが行われている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○		
	⑦	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	
	⑨	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○		年6回研修会を開催している
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。	○		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び、移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		地域支援に関してはあまりできていないが、本人支援や連絡帳等での家族支援はできた。
	⑬	児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか。	○		毎月の支援会議で目標の達成支援内容を共有し、支援につなげている
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		職員間で毎回相談し工夫している スケジュールはほぼ固定となっているが、個別活動等は計画に沿いながら固定とにならないよう考えて提示できている

	⑯	支援前や終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日の支援の支援について気づいた点等共有しているか。	○		支援前に打ち合わせを行い、その日の支援や前回に関して気づいた点等話すことができた。
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎回サブの職員が中心に記録を行い、支援会議にて振り返りを行うことができています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画書の見直しの必要性を判断しているか。	○		6ヶ月に1回、モニタリングを実施し見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したもともふさわしいものが参画しているか。	○		
	⑳	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか。	○		保健所・歯科衛生士会と連携し、健診・懇親会を実施
	㉑	移行支援として、保育所や幼稚園、小学校や特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		利用児の園訪問には担当保健師と一緒に行き連携している。
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。	○		市のキッズサポート事業に参加させてもらい研修している。
	㉓	保育所や幼稚園等との交流や障がいのない子どもと活動する機会があるか。	○		
	㉔	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		連絡ノート・送迎時の迎えの際に随時共有している
保護者への説明責任等	㉖	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	㉗	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の共通すべき支援」の狙い及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		
	㉘	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○		毎回の連絡ノートでも保護者からの相談を受けて返信するようにしている。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。	○		年に1回は必ず懇談会を設定し保護者同士の仲間づくりの機会を計画している。
	㉚	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の大成を設備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動がいろいろや行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		事業所全体の会報・児童発達の通信の発行の実施
	㉜	個人情報の取り扱いに十分に注意しているか。	○		写真・作品・名前等の掲載については、承諾書を頂き確認している
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		

非常時等の対応	③⑤	緊急対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発声を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルに沿って、訓練はしたが事業所全体の訓練には参加できなかった
	③⑥	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか。	○		
	③⑦	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		アセスメント時に確認を行っている
	③⑧	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		現在アレルギーを持っている子供がいない いた場合には対応を行う
非常時等の対応	③⑨	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	機会があれば必ず研修を受けるよう検討する
	④⑩	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。		○	身体拘束に関わる子供は現在いない

る。

